



2020年4月27日

各位

会社名 株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド
 代表者名 代表取締役社長 瓜生 憲
 (コード番号 4436 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役副社長 兼 CFO 高田 隆太郎
 (TEL : 03-6867-1531)

連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2020年4月27日開催の取締役会において、以下のとおり、2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期の業績予想を上方修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想の修正

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,700	780	430	400	400	30.82
今回発表予想 (B)	2,790	860	520	500	440	33.79
増減額 (B - A)	90	80	90	100	40	
増減率 (%)	3.3	10.3	20.9	25.0	10.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	2,032	494	256	208	253	22.04

(注) 1. 前期は、連結対象子会社を保有しておらず、連結財務諸表を作成していないため、「(ご参考) 前期実績」には、前期の個別業績の実績値を記載しております。また、2019年1月16日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、2019年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却費としています。

2. 修正の理由

2020年3月期の連結業績は、メディア事業、ソリューション事業ともに継続した成長トレンドを加速させ、順調に推移いたしました。

メディア事業は、当社が運営する「みんなの株式」、「株探」を中心とした株式の情報メディアが継続して成長したことに加え、外国為替の情報メディアの収益寄与も年間を通して拡大し、2020年3月期の当社が運営するメディアの月間平均ユニークユーザー(UU)数は778万人(前期比198万人増)に達しました。特に第4四半期においては、新型コロナウイルスの影響により金融市場への注目度が向上し、株式の情報配信メディアを中心に急伸した結果、3月の月間UU数は、1,172万人に達しました。この結果、広告収入、課金収入を中心にメディア事業の業績は、売上、利益ともに計画を大きく上回る着地を見込んでおります。現時点では、過去の市場ショックの際と同様に、新たな市場参加者の獲得による、アクセス数の拡大と運営メディアの価値向上を実現しております。

ソリューション事業は、当社において顧客側の戦略変更により一部ソリューションの導入が2021年3月期に延期となったことに加え、新規獲得顧客へのソリューション提供の開始に一部遅れが生じたものの、第4四半期から子会社化したProp Tech plus株式会社(PT+)の利益寄与が開始され、堅調に推移いたしました。これらPT+の寄与を保守的に見込んでいたことから、当社における一部の導入延期を相殺し、ソリューション事業全体では概ね順調に推移いたしました。本事業においては、2021年3月期のサブスクリプション型の月額利用料の拡大に向けて新規顧客の獲得と既存顧客へのアップセルが継続していることに加え、PT+の通期寄与や相乗効果の獲得に向けた施策も進行しており、2021年3月期には当期の2倍程

度の売上高を獲得できる見込みとなっております。

新型コロナウイルスの経済情勢への影響には引き続き不透明感があるものの、これらサブスクリプション型の月額利用料の拡大を中心としたソリューション事業の成長を主な牽引役とし、2021年3月期も予定している売上高(37億～40億円)、営業利益(6億～9億円)への再現性を担保した収益獲得に向けて順調に推移しております。

また、当社グループは、現状、2020年1月の定例取締役会で制定したテレワーク勤務規程を前提とし、全社員を対象に原則としてITを活用した在宅勤務を実施しております。現時点でこれらによる事業面での影響は顕在化しておらず、決算発表については、5月12日を予定日として準備を進めております。今後、これらスケジュールに変更がある場合は、速やかにお知らせいたします。

3. ご参考

① 2020年3月期四半期業績推移

	第1四半期 実績 百万円	第2四半期 実績 百万円	第3四半期 実績 百万円	第4四半期 予想 百万円	通期予想 百万円
売上高	503	599	620	1,068	2,790
営業利益	32	105	79	304	520
経常利益	30	103	79	288	500
当期純利益	19	68	52	301	440
EBITDA	102	179	161	418	860

(注) 各四半期3ヶ月の数値、百万円未満切り捨て、当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

② 2020年3月期通期連結業績予想の前期比較

	2019年3月期 実績 百万円	2020年3月期 予想 百万円	増減 百万円	前期比 %
売上高	2,032	2,790	758	37.3
営業利益	256	520	264	103.1
経常利益	208	500	292	140.4
当期純利益	253	440	187	73.9
EBITDA	494	860	366	74.1

(注) 百万円未満切り捨て、2019年3月期は連結対象子会社を保有していないため個別業績、当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上